

原田小学校跡地検討に関する地域の意見について

1 意見交換のまとめ

- ・維持すべき機能としては、災害拠点（避難所）が挙げられている。
- ・活用方法としては、主に、①地域資源の活用等による経済活性化、②子ども・高齢者向け施設による良好な地域生活の創出、③人口維持を目指した地域の生活基盤の構築の3つが挙げられている。
- ・活用主体としては、民間企業とNPO法人が挙げられている。いずれにせよ、地域や人材への還元が求められている。特に、活用方法の①地域資源の活用等による経済活性化においては、利益や付加価値を生める企業の参入が求められている。
- ・検討プロセスにおいては、地域の意向を聞くほか、地域の事業者へのヒアリングという意見が挙げられている。
- ・検討における課題としては、災害の危険性に関する懸念、人口減少・少子高齢化の進行による地域の衰退、市との協働・連携に関することが挙げられている。

2 意見の詳細

1) 維持すべき機能

●災害拠点としての機能

- ・災害拠点としての機能を持つ
- ・体育館の利用（避難所としての利用の確保）、その他遊び場としての利用

2) 活用方法

視点① 地域資源の活用等による経済活性化

- ・地域から若者が出て行ってしまいう現状があるため、なるべく外部から人を呼び込める施設としたい。地域外からの利用者を主なターゲットとして、豊かな農地等の活用や産業振興、観光交流の創出により、経済活性化を図る。

【農業・食品産業の振興】

- ・校舎内の部屋を利用して食農教室の実践
- ・農振地域を活かして都会の子を呼び込む
- ・農家の強化
- ・菊川の野菜くらぶ （民間企業）
- ・森町の農業（水田の二毛作）… 産地指定をとる（合同調整場）
- ・パルシステム、給食センターに卸す
- ・漬物、加工場（経営・合資会社）

【観光交流の創出】

- ・グランピング、アクティビティを展開する企業
- ・ペット（ドッグラン）が利益を生むのでは？東京や名古屋の客をターゲットに
- ・ジム（身体づくり）
- ・職員室をカフェ
- ・外部から人にきてもらって、お金を落としてもらえるように
- ・プールを噴水にしたら

※活用主体としては、企業や合資会社がイメージされており、主なジャンルとして【農業】、【食品製造】、【アウトドア】が挙げられている

視点② 子ども・高齢者向け施設による良好な地域生活の創出

- ・校舎と体育館をなるべく活用して、子ども達の学びや遊びの場として利用するとともに、高齢者の通いの場として活用するなど、地域福祉に貢献する施設として良好な地域生活の創出を図る。

【子どもの学び場・遊び場創出】

- ・建物を活かすのであれば、学童保育、駄菓子屋を併設
- ・体育館を室内遊び場に
- ・図書館、自習室、習い事（英語、習字）
- ・学校とかに入れてほしい
- ・その他遊び場としての利用

【お年寄りの居場所創出】

- ・お年寄りも通える施設（ジム（身体づくり）【再掲】）

※活用主体としては、学校や学童等、運営にも一定の要件が必要な法人がイメージされており、主なテーマとして【学び】、【遊び】、【居場所】が挙げられている。

視点③ 人口維持を目指した地域の生活基盤の構築

- ・地域で暮らし続けたい人を主なターゲットとして、周辺の緑豊かな環境と敷地全体を活かしながら、新たな集合住宅や高齢者向け住宅として活用することにより、地域での生活を支える基盤の構築を図る。

【住宅としての活用】

- ・集合住宅、老人が住めるような施設
- ・グラウンドを民間委託するなら、老人用集合住宅を用意しておきたい
- ・残りたいという人向けの用地確保（校舎も取り壊す）。原田の周辺は再建築不可の土地が多い
- ・子どもたちが生活できるような場
- ・周辺農地を活かす。山、緑を活かす
- ・居住地と農地をしっかりと分けて計画を作る

※活用主体のイメージは特に挙がっていないが、主なキーワードとして【高齢者（老人）】、【集合住宅】が挙げられている

3) 活用主体

●民間企業

- ・NPO 法人より株式会社。利益を追及してもらって地域へ還元を求めるかたち
- ・企業を入れるなら業種を絞る

●NPO法人

- ・NPO 法人を立ち上げて有償スタッフで取りまとめ（草刈り、清掃にも有償で対応）
- ・国や県の補助金をもらえる NPO 法人経営
- ・部屋の使用料をとるような形態、修繕費用を貯めておけるような運営

●その他

- ・ 地元で運営・管理は反対

4) 検討プロセスに関するアイデア

●原田地区への意向調査

- ・ 原田・原谷の事業をやっている人に優先的に調査
- ・ 地元の人に使いたい意向を聞く

5) 検討における課題

● 災害の危険性に関する懸念

- ・ 南側が崩れたりしないか？
- ・ 山からの土砂災害の警戒区域だから、安全確保の問題

● 人口減少・少子高齢化の進行による地域の衰退

- ・ 子ども達に引き継いでほしいのか？
- ・ 人口は必ず減っていく
- ・ 基本、若い世代は地元に残らないものと考えた方がいい
- ・ 子ども達は出ていくものと考えた方がよくないか？
- ・ 原田を出てしまった人にアンケート。何があれば魅力を感じるのか聞く
- ・ 農業は50代で若い。そこが不安

● 市との協働・連携

- ・ 市が探してくれるのか？市へ問い合わせはあるのか？
- ・ 市が管理してくれないということはメンテナンスが不可能